

# においがしない時の治療方法

においがしなくなった時の治療方法について説明いたします。

耳鼻科的な鼻の処置（ネブライザー等）がたいせつな事は、他の鼻の病気と同じです。

消炎剤や抗生物質の内服が必要な事もあります。

においの神経を刺激するために、ある種のビタミン剤が有効な事もあります。

最近では特殊な点鼻薬を使用する事が有効だといわれています。点鼻薬が有効な場合は、

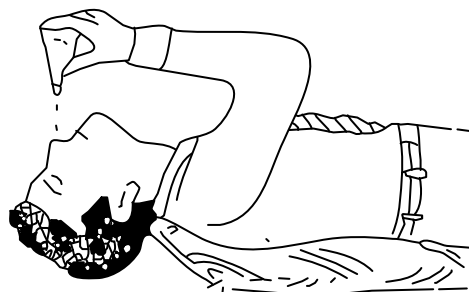
1～2週間で効果があらわれます。しかし、まれには数カ月後に効果があらわれたり、点鼻を中止すると再発する事もあります。少なくとも1～2ヵ月間、点鼻を続ける必要があります。

鼻をかんでから仰向けになり、首の下に枕をかい、鼻孔を出来るだけ天井に向け、目薬をさす様に、ビンの薬を左右の鼻孔にそれぞれ2～3滴ずつたらしめて5分間位そのままの姿勢でいて下さい。朝おきる前と、夜ねる前、1日2回位行ってください。

多量に点鼻しても効果はありません。ピンは一本5ccです。だいたい一週間分です。

ピンは直射日光や高温の所にはおかないで、冷蔵庫に保存してください。

重症な副鼻腔炎（ちくのうしょう）で、においがしない時は手術が必要な事もあります。



矢野耳鼻咽喉科  
医学博士

藤沢市善行 1-25-11

日本耳鼻咽喉科学会専門医  
日本耳鼻咽喉科学会専門医  
日本耳鼻咽喉科学会専門医

8 1 3 5 4 1

矢野 潮  
矢野 ゆかり  
矢野 さゆり